

北九州市立二島中学校 学校便り
アドレス
www.kita9.ed.jp/futajima.jp

えいしん
「盈進」

平成 23年4月15日
学校通信 No.1
文責 校長 森園 利徳

◎ 場を清め、時を守り、礼を正す生徒

◎ 心を形に思いを声にできる生徒

平成23年度 新学期スタート

4月7日(木)始業式、4月11日(月)うらかな陽光の中、新入生141名が二島中学校の門をくぐり、第27回入学式が行われました。

いよいよ、全校生徒424名の新学期が始まりました。始業式の際にお願いしましたが、まず最初に先の東日本大震災で多くの人々が犠牲になり、また今もなお余震におびえる生活が続いていることに思いを馳せぜひ命の尊さと、支えあう大切さを感じ取ってほしいということでした。

さて、3年生は今日から進路を見据えた言動が大切になってきます。受験生だからと深刻になる必要はなにもありません。ただ、真剣にはなしてほしい事をお願いしました。そして、今からなら十分間に合うことを心して頑張してほしいこと、2年生は中堅学年として、さらに色々なことに挑戦し、知、徳、体のバランスのとれた成長を期待します。

入学式では、父母教師会会長さんが「自立」することの大切さを述べられました。また、会長さんの、地震に対する思いは、とても印象深いものでした。

私は「今」を大切にすること、そして、目標をもち、じっくりとゆっくと、できることを実行してほしいと願いました。同時に保護者の皆様方には、家庭は子どもの成長を支えるすべての教育の出発点であり、家庭と地域と学校が連携していく上での協力をお願いいたしました。

本年度もどうかよろしくお願いいたします。



「第27回入学式」

「生徒会製作」

新入生歓迎会より 4月12日(火)



新入生入学後、早速生徒会主催による歓迎会が体育館でおこなわれました。緊張のなかにもほっとした気持ちで、生徒会執行部の進行に従い、歓迎会に臨んでいました。部長による部活動紹介や、他学年所属の先生方の自己紹介もあり楽しいひと時を過ごせたことと思います。一日も早く、中学校生活に慣れ友達を作してほしいと思います。また、上級生の人たちも、信頼される先輩として優しく教えてあげてください。

*** 学校便り「盈進」の意味「科に^み盈ちて進む」** 夜昼となく湧き出る泉の水は、科(くぼみ)を満(盈)たしながら小さな流れを作り、やがて大河となり大海へ注ぎます。知力を高めることは、くぼみを満たすこととなります。3年間色々なくぼみを満たしてほしいものです。